⑸　落札者の決定方法　本公告に示した物品を作製し納入できると本会契約担当者が判断した業者で、本会が定める賞品品目ごとの価格に対し、賞品に含まれる金の重量（グラム）が本会設定の基準重量以上で、かつ最高重量であった業者を落札業者とする。なお、落札業者は品目ごとに決定する。また、賞品金額には消費税及び地方消費税相当額を含むものとし、梱包料や納品に係る一切の経費を含んだ上での重量で入札すること。

⑹　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟読し、承諾したうえで入札しなければならない。

5　Summary

⑴　Official in charge of contract : Hiroyuki Nagasaki (Vice General Manager of Chukyo Racecourse, Japan Racing Association)

⑵　Classification of the products to be procured : 10

⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Original gold products.

⑷　Delivery period : As shown in the tender documentation.

⑸　Delivery place : As shown in the tender documentation.

⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : A, B, C or D.

⑺　Time limit of tender : By 11 : 30　27 September 2018.

⑻　Contact point for the notice : General Division, JRA, Chukyo Racecourse, 1225, Magome-cho Shikita Toyoake-shi, Aichi 470—1132 Japan TEL 052—623—2001

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

本工事は、電子契約システム試行対象案件である。

平成30年8月1日

支出負担行為担当官

九州地方整備局副局長　村岡　　猛

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　40

○第12号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　平成30年度博多港（アイランドシティ地区）岸壁（－15m）（耐震）築造外１件工事（電子契約試行対象案件）

⑶　工事場所　福岡市東区みなと香椎１丁目地先

⑷　工事内容　【岸壁（－15m）（耐震）】海上地盤改良工　サンドコンパクションパイル　約700本（φ2,000㎜）グラブ床掘　約51,000㎥（ＮＥＴ）、土捨工　土運船運搬・土砂投入　１式、基礎・裏込・裏埋工　雑石投入　約2,000㎥、本体工［鋼杭式］ジャケット製作・輸送・据付　１基（70m×15m、約360ｔ）仮受杭打設　８本（Ｈ400㎜×Ｌ24.5m）鋼管杭打設　７本（φ1,500㎜×Ｌ約50m）７本（φ1,300㎜×Ｌ約48m）、付属工　係船柱取付　３基　防舷材取付　４基　陽極取付　約60個、調査工　チェックボーリング　１式、【泊地（－15m）】浚渫工　グラブ浚渫　約13,500㎥（ＮＥＴ）、土捨工　土運船運搬・土砂投入　１式

⑸　工期　平成31年10月18日まで。

⑹　本工事は、入札時に技術提案等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（技術提案評価型（ＷＴＯ型））の適用工事のうち、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認することにより、施工内容を確実に実現できるかどうかを審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。

⑺　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。（総合評価に係る技術提案の範囲を除く。）

⑻　本工事は、資料の提出、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得た場合に限り紙入札方式に代えることができる。

⑼　本工事は、平成31年１月31日までの契約手続きにかかる書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象工事である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙方式に代えるものとする。

⑽　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑾　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。（入札説明書参照）

⑿　本工事は、低入札価格調査制度調査対象工事に対する取り組みを行う試行工事である。

⒀　本工事は、見積参考資料開示の試行工事である。

⒁　本工事は、中間前金払いに代わり、短い間隔で出来高に応じた部分払を選択することができる「出来高部分払方式」の試行工事である。

⒂　本工事で受注者が「出来高部分払方式」を選択した場合は、契約締結後、総価契約の内訳として、単価等について合意を行う「総価契約単価合意方式」の対象工事とする。なお、本方式の実施にあたっては、単価等を個別に合意する方式（以下「個別合意方式」という。）を基本とするが、受注者の希望により、単価を一括的に合意する方式（以下「一括合意方式」という。）も可能とする。

⒃　本工事は、休日の確保を評価する「休日確保評価型」の試行工事である。

2　競争参加資格

次に掲げる条件を満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体又は単体有資格業者（経常建設共同企業体を含む）であること。

⑴　予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

⑵　九州地方整備局における港湾土木工事に係る一般競争参加資格の決定を受けている者であること。なお、特定建設工事共同企業体として競争に参加する場合は、別に公示する特定建設工事共同企業体の資格決定を受けていること。

⑶①　特定建設工事共同企業体の代表者又は単体有資格業者（経常建設共同企業体を含む）にあっては、九州地方整備局における港湾土木工事に係る一般競争参加資格の決定の際に算定した客観点数が1,150点以上の者であること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州地方整備局副局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再審査の際に算定した当該港湾土木工事における客観点数が1,150点以上の者であること。）

②　特定建設工事共同企業体の代表者以外の構成員にあっては、九州地方整備局における港湾土木工事に係る一般競争参加資格の決定の際に算定した客観点数が850点以上の者であること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、九州地方整備局副局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再審査の際に算定した当該港湾土木工事における客観点数が850点以上の者であること。）

⑷①　特定建設工事共同企業体の代表者又は単体有資格業者（経常建設共同企業体を除く）にあっては、平成15年度以降に元請けとして、次の施工実績を有する者であること。

・海上作業船を使用した岸壁（物揚場を含む）における150ｔ／基以上のジャケット据付工事。

②　特定建設工事共同企業体の代表者以外の構成員にあっては、平成15年度以降に元請けとして、次の１）又は２）のいずれかの施工実績を有する者であること。

１）海上作業船を使用したジャケット据付工事。

２）海上作業船を使用した鋼杭又は鋼矢板打設工事。

③　経常建設共同企業体にあっては、構成員のうちいずれか１社が、平成15年度以降に元請けとして、次の施工実績を有する者であること。

・海上作業船を使用した岸壁（物揚場を含む）における150ｔ／基以上のジャケット据付工事。